

平成25年度 経営協議会学外委員からの意見に対する対応状況

	経営協議会	学外委員からの意見	本学の対応状況
1	<p>第 55 回経営協議会 (25. 11. 21 開催)</p>	<p>『「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」について』に関する意見</p> <p>方針 1. 「国際社会で活躍する人材の育成」について 方針 1にある「国際通用性をもつ専門知識の修得」は非常に大事なものであると同時に、スピリッツ的なもの、例えば、企業家精神や新しい事業の創造意欲に燃え、高いリスクに果敢に挑む姿勢などが、グローバルな世界の中では、必要になると思われることから、実際海外での経験等が大事な要素であるということを明記して欲しい。</p> <p>方針 6. 「キャンパスのグローバル化」について 方針 6の「キャンパスのグローバル化」について、キャンパスに限定することなく、これを超えて地域社会、さらに広げて山梨県全体の中で学び、交流できるような方針とするよう検討して欲しい。</p>	<p>学外委員の意見を踏まえた修正案を策定し、「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」内に次のとおり反映させた（第 138 回役員会（25. 11. 27 開催）承認）。</p> <p>「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」</p> <p>方針 1. 「国際社会で活躍する人材の育成」 文化、言語、価値観の多様性を尊重し、倫理性、自律性を身につけた人材を育成する。また、国際通用性をもつ専門知識の修得や<u>体験</u>が出来る教育により国際社会で活躍する人材を育成する。</p> <p>方針 6. 「<u>修学環境のグローバル化</u>」 海外から多くの人材が集い、文化や言語、宗教の違いをこえて交流や協働ができ、国際的な体験ができるキャンパス、<u>並びに地域社会の実現を目指す。</u> (行動計画) (1)～(6) (略) <u>(7) 国際的な体験ができる地域社会の構築</u></p>